

# こどもエコクラブ全国フェスティバル 30年のあゆみ

30年前、こどもエコクラブ全国フェスティバルは「代表8クラブ」の交流から始まって、  
震災、オンライン、そして対面再開、万博へー  
こどもたちの環境活動の輪は、仲間との出会いと学びを重ねながら全国へ広がってきました。  
30年の歩みを振り返ります。

## これまでの開催一覧

1996年 (平成8年)	神奈川県横浜市	2006年 (平成18年)	三重県亀山市	2016年 (平成28年)	早稲田大学 西早稲田キャンパス (東京都)
1997年 (平成9年)	埼玉県川口市	2007年 (平成19年)	神奈川県横須賀市・三浦市	2017年 (平成29年)	早稲田大学 西早稲田キャンパス (東京都)
1998年 (平成10年)	愛知県名古屋市	2008年 (平成20年)	福岡県北九州市	2018年 (平成30年)	日本科学未来館 (東京都)
1999年 (平成11年)	福岡県北九州市	2009年 (平成21年)	日本科学未来館 (東京都)	2019年 (平成31年)	国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都)
2000年 (平成12年)	長野県長野市	2010年 (平成22年)	日本科学未来館 (東京都)	2020年 (令和2年)	紙上開催
2001年 (平成13年)	滋賀県草津市	2011年 (平成23年)	東日本大震災の発生にともない中止	2021年 (令和3年)	オンライン
2002年 (平成14年)	神奈川県小田原市	2012年 (平成24年)	早稲田大学 西早稲田キャンパス (東京都)	2022年 (令和4年)	オンライン
2003年 (平成15年)	長崎県佐世保市	2013年 (平成25年)	早稲田大学 西早稲田キャンパス (東京都)	2023年 (令和5年)	国立オリンピック記念青少年総合センター及びオンライン
2004年 (平成16年)	宮城県仙台市	2014年 (平成26年)	早稲田大学 西早稲田キャンパス (東京都)	2024年 (令和6年)	国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都)
2005年 (平成17年)	愛知県半田市・美浜町	2015年 (平成27年)	早稲田大学 西早稲田キャンパス (東京都)	2025年 (令和7年)	大阪府大阪市 (大阪アカデミア・大阪府咲洲庁舎)

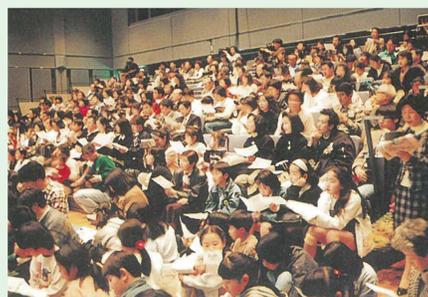
1996

ワクワクドキドキ！「こどもエコクラブ」全国へ発信  
1995活動交流会 こどもエコクラブ全国フェスティバル

開催日：1996年3月23日(土)  
会場：神奈川県横浜市(ランドマークホール、はまぎんホール・ヴィアマーレ)

初めての全国フェスティバルが開催され、全国から代表8クラブが集結。活動報告や通信レポート、ビデオメッセージの発表が行われ、会場は子どもたちの熱気に包まれました。

サポーターが交流する「サポーターズシンポジウム」や、子どもたち同士の交流企画「みなとみらいウォッチング」も実施され、記念すべき第一歩となりました。



1997

会場のみならずいっしょに考えたよ  
1996活動交流会 こどもエコクラブ全国フェスティバル

開催日：1997年3月28日(金)・29日(土)  
会場：神奈川県川口市(川口総合文化センターリリア)

「ウォークラリーin川口」で交流を深めた子どもたちは、ゲストのダニエル・カール氏や会場のみならずいっしょに「こども環境フォーラム」で地球や環境について考えました。また、代表10クラブの活動発表、エコロジカルあくしょん展示、サポーターの意見交換会などを通じて1年間の活動をふりかえりました。



1998

壁新聞セッション・スタート！  
1998こどもエコクラブ全国フェスティバル in NAGOYA

開催日：1998年3月28日(土)・29日(日)  
会場：愛知県名古屋市(名古屋市立公会堂、鶴舞公園)

各都道府県から1クラブずつ招待した子どもたちが互いに交流を深め合う「壁新聞セッション」を初めて企画しました。熱心にお互いの活動を取材し合う子どもたちの様子が印象的でした。また、環境について楽しく学べるスタンプラリーは、一般参加したこどもエコクラブや家族連れに大人気！大いに「こどもエコクラブ」の活動をPRできました。



1999

「エコまる」初登場！  
1999こどもエコクラブ全国フェスティバル in 北九州

開催日：1999年3月27日(土)・28日(日)  
会場：福岡県北九州市(北九州市立玄海青年の家、グリーンパーク)

壁新聞で取材合戦！互いに活動を真剣に紹介し合う姿があちらこちらで見られました。緑あざやかな公園ではクイズラリーを展開。環境に関するいろいろな実験を楽しみました。初登場した「エコまる」は、さっそく子どもたちの人気者になっていました。

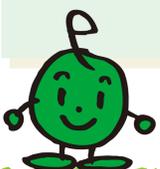


2000

雪の善光寺に感動  
こどもエコクラブ全国フェスティバル2000 in ながの

開催日：2000年3月25日(土)・26日(日)  
会場：長野県長野市(ビッグハット、善光寺)

恒例になった「壁新聞セッション」では、手作りのグッズで活動をアピール。ビッグハットには長野の歴史や文化に触れるコーナーがいろいろ用意され、季節はずれの雪にもかかわらず、会場は大盛況でした。また、宿泊先の善光寺宿坊でも、長野の歴史や文化に触れることができました。



2001

琵琶湖の自然にふれて交流を深めたよ  
こどもエコクラブ全国フェスティバル inびわこ・くさつ

開催日：2001年3月24日(土)・25日(日)

会場：滋賀県草津市(烏丸半島及び立命館大学びわこ・くさつキャンパス)

体験ラリーでは会場内を巡り、環境について楽しく学びながら隠されたキーワードを探しました。子どもたちによる音楽劇のアトラクションの披露や、烏丸半島の琵琶湖博物館、水生生物公園みずの森等には市民団体や企業による多彩な環境ブースが並び、琵琶湖の自然や環境について知り、体験できるブースを通して学びを深める一日となりました。



2002

桜満開の小田原城でエコ宣言  
こどもエコクラブ全国フェスティバル inおだわら

開催日：2002年3月23日(土)・24日(日)

会場：神奈川県小田原市(小田原アリーナ・小田原城址公園)

桜が満開となった小田原城。天守閣や普段は未公開エリアの銅門など、小田原城内を壁新聞でジャック！甲冑隊の皆さんがクラブをお出迎え。そして小田原といえば、かまぼこ！小田原城址公園では市民団体・企業等のブースとともにかまぼこ板を使ったスタンプラリーも実施。たくさんの人と一緒に環境を考える一日となりました。



2003

長崎の自然と魅力を胸に  
こどもエコクラブ全国フェスティバル inさせほ

開催日：2003年3月29日(土)・30日(日)

会場：長崎県佐世保市(県立佐世保青少年の天地・西海パールシーリゾート)

県立佐世保青少年の天地では、山の自然を満喫しながらのオリエン・探検ラリー、代表クラブによる壁新聞セッション。西海パールシーリゾートでは、九十九島遊覧船「海王」に乗って長崎の海の自然を満喫！長崎の山・海両方の自然と魅力を感じ、仲間との交流を深めた全国フェスでした。



2004

仙台の地から未来への思い発信  
こどもエコクラブ全国フェスティバル inせんだい

開催日：2004年3月27日(土)・28日(日)

会場：宮城県仙台市(宮城県スポーツセンター・仙台国際センター・青葉山公園)

開催地の仙台・七夕まつりにちなんで「竹」にクローズアップ。エコ体験に応じてバンブーポイントがもらえ、集めたポイントにより希望のお土産などと交換できるオリジナルプログラムを導入！たくさんのおエコ体験に意欲的に取組む姿が見られました。また、代表クラブの宿舎である仙台市泉岳少年自然の家では、竹ろうそくの明かりでみんなを出迎えました。

